

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム きんもくせい

作成日: 令和 2年 1月 15日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議のメンバーが固定化し、内容も報告が主になっている。会議の議題について検討し、内容の充実を図っていく。	複数の民生委員、薬剤師、公民館館長、元家族、他グループホーム管理者等に参加を要請し、各専門職のミニ勉強会でそれぞれの立場での意見情報交換によって、ホームの運営だけでなく、地域の課題解決にも繋がる有意義な会議を目指していく。	12ヶ月
2	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族に対して、利用者の暮らしぶりやホームの取り組みを発信する機会を増やし、理解してもらう事で、意見や要望を気軽に言える関係づくりに取り組んでいく。	行事を兼ねた家族交流会を開催し、映像や写真等を使って日頃の暮らしぶりや取り組みを報告し、家族からの意見や要望、心配な事を話し合い、家族と事業所が共に利用者を支える関係作りに取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。